

ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名 ラプター・ラッシュ	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.480	△RG 0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：ラプター・ラッシュ

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：ラプター・フェリー

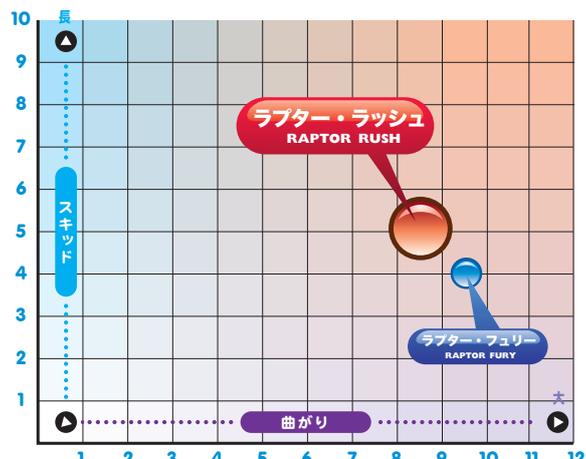
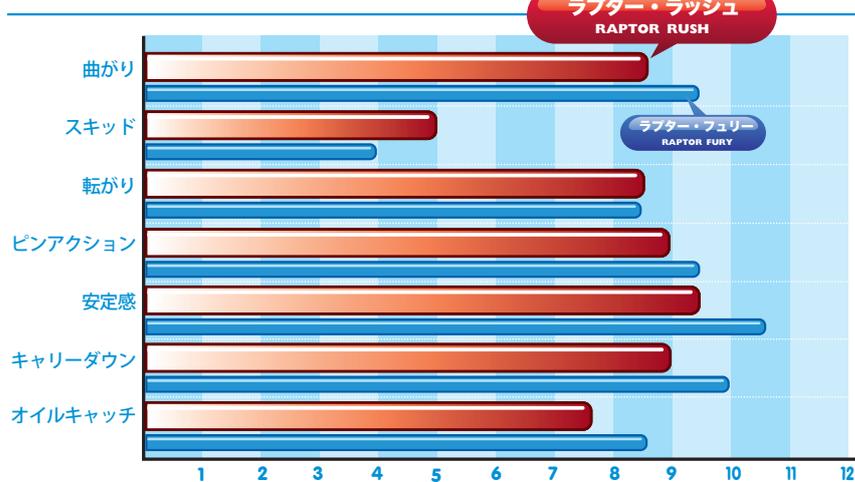
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

ボールの評価

RAPTORシリーズは、MOTIV社に2ブランドあるヘビーオイル対応ブランドの1つで、(もう1つは日本でも馴染みのJACKAL) コアテクノロジーを含め差別化されているのが特徴です。特にこの領域でMOTIV社は2つのブランドを対称コアと非対称コアの両面で組み立てており、カバーストックとコア双方の特性を活かしパフォーマンスに転化させ差別化しています。

その1つRAPTORの心臓部に収められているAffliction V2コアは非常に強いポテンシャルを持つ対称コアであり、この対称コアが持つ物理的特性は、非対称コアとは異なる汎用性と驚異的な持続性を生み出し、RAPTOR RUSHの象徴的なパフォーマンスとなっています。また目覚ましく進化を遂げているMOTIV社のPearlカバーストックは、RAPTOR RUSHでさらに磨きがかかり、新しいプロパルジョンFYJパールリアクティブカバーが開発されました。MOTIV史上最もアグレッシブなPearlカバーで、数値的パフォーマンスはPearl最強のCRIMSON JACKALを上回る値を示し、現在MOTIV社の中で最もキャッチ力を生み出せるPearlカバーストックとなっています。強いコアと強いPearlカバーストックの組み合わせは、Pearl素材のスキッド力を活かしながらキャッチそのものを底上げする意図があり、このRAPTOR RUSHも走りの中に中盤から後半にかけて強い摩擦と曲がるとうするトラクションを感じます。その中にAffliction V2コアの持続的な転がり感と強いPearl素材のキャッチそのものがバランスよく調和され、コントロール性と攻撃性が際立ち、より高い安心感を感じます。強いPearl素材のボールは用途も広く、選択肢の1つとして持っておきたいスペックと言えるでしょう。

特記事項

中盤から後半にかけて強いネジレと共に、使いやすさと持続的な転がりをみせる汎用性の高いボールです。